

内装シート

F☆☆☆☆認定品

用途 内装シート

●不燃認定対応の塩ビフィルム



NSF1398GT

基材:PVC
厚み:基材90μ/粘着20μ

規格
1,370mm(54)×50m (3)
グレー強粘着

中長期 不燃 国産

ST15

ラミ 不燃認定対応の塩ビラミネート



NR930F

基材:PVC
厚み:基材65μ/粘着20μ

規格
1,380mm(55)×50m (3)
透明強粘着/フィルムセバ

中長期 不燃 マット
UV 国産

ST15

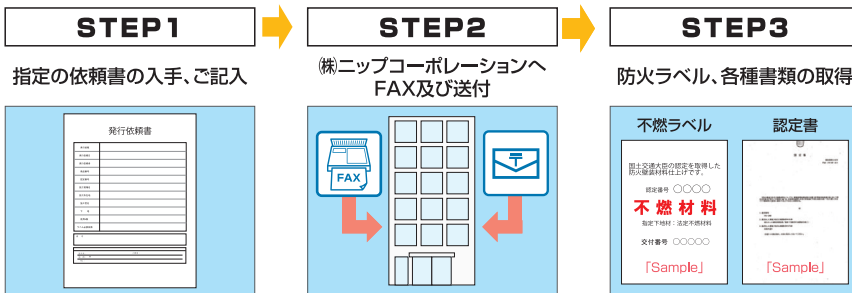
防火認定品・F☆☆☆☆

認定番号・指定下地	F☆☆☆☆認定番号
NM-4620(不燃材料)・法定不燃材料(金属板を除く)	MFN-3599
NM-4833(不燃材料)・法定不燃材料(金属板)	MFN-3599

下地材一覧(不燃認定の取得には国で認められた下記不燃下地材への直貼り施工が必要です。)(建設省告示第1400号より一部抜粋)

下地材	●厚さ12mm以上の石膏ボード ※ボード用紙原紙の厚さが0.6ミリメートル以下のものに限る。	●繊維強化セメント	●その他下地(コンクリート・れんが・瓦・陶磁器質タイル・繊維強化セメント板・モルタル・しっくい・石・ロックウール板・グラスウール板)に施工した場合には十分な接着が得られず、剥離などが生じる可能性がありますので、施工しないでください。それ以外の下地材料に関しても十分な下地処理を行なってください。
	●厚さ3mm以上のガラス繊維混入セメント板	●鉄鋼	●上記以外の下地に施工された場合には不燃認定品にはなりません。(アルミ複合板・アルミ板・メラミン化粧板、防炎ペニヤ等は対象外です。)
	●厚さ5mm以上の繊維混入ケイ酸カルシウム板	●金属板	

防火施工ラベル、各認定書発行について(詳しくは、購入営業所へお問い合わせください。)



- 申請書に漏れの無いように全ての項目に記入して、購入営業所へFAXしてください。
- 申請書の記載内容を確認した時点で「施工管理ラベル」を発行、発送致します。
※記入漏れがございしますと、発行、発送の遅れに繋がりますのでご注意ください。
- 防火ラベルの依頼枚数が多い場合は発行に数日かかる場合がございますので、早めの依頼をお願い致します。
- 弊社では、認定条件を満たさない材料を使用したり、認定条件を満たさない施工がなされた場合や、防火施工ラベルの交付を受けていない施工物件に関するトラブル等への一切の責任を負いません。

ウォールカバーフィルム

用途 壁面装飾(壁紙下地)

■壁紙によっては貼り付けできないものや、加工上の注意点などがございしますので、ご選定、ご使用の前に注意事項を確認をお願いいたします。

●シックハウス対策品 防カビ機能のあるキャンパス調



NSF1527GT

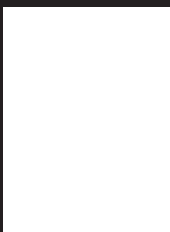
基材:PVC+PET
厚み:基材240μ/粘着40μ

規格
940mm(36)×30m (3)
グレー強粘着

国産 ラテックス可

ST15

●しっかりと壁紙の上に貼れる塩ビフィルム



NSF1526GT

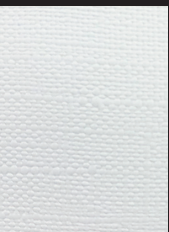
基材:PVC
厚み:基材80μ/粘着40μ

規格
1,370mm(54)×30m (3)
グレー強粘着

国産 ラテックス可

ST15

●壁紙の上から貼って剥がせるキャンパス調塩ビ



NSF1529RT

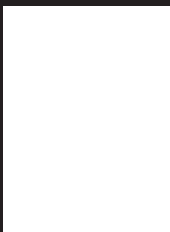
基材:PVC
厚み:基材150μ/粘着25μ

規格
1,370mm(54)×30m (3)
透明再剥離

ラテックス可

ST143T12

●全面貼り対応品。現状復帰しやすい再剥離中粘着



NSF1546GMRT

基材:PVC
厚み:基材80μ/粘着40μ

規格
1,370mm(54)×30m (3)
グレー中粘再剥離マトリクス

エア抜け 国産
ラテックス可

※中粘着マトリクスのためカッティングすると剥離の可能性があります。

ST15

ウォールカバーフィルムの注意事項

- 壁の凹凸や素材、状態によっては、製品が接着しにくい場合があります。
- 壁紙の種類(汚れ防止、撥水壁紙などの機能性壁紙)によっては接着力が十分得られない可能性がありますので、事前にご確認ください。
- 天井面、曲面または屋外での施工は避けてください。
- 貼る位置のホコリや汚れをきれいに拭き取ってから施工してください。
- 左記商品は壁紙ではありません。また防火性能は有してありません。NSF1527GT以外はF☆☆☆☆対策品ではありません。
- 非防火商品のため、内装材として使用する際は建築基準法、消防法都市計画法等の諸条件については事前に現場毎の建築主事にご確認ください。
- 大面積に貼る場合は剥離の可能性がありますので事前にご確認ください。
- 塩ビ基材のメディアの場合、長時間貼り続けると塩ビが縮み、粘着剤が見えたり、剥がれる可能性があります。
- ウォールカバーフィルムは剥がす際に壁紙の表面の一部と一緒に剥がれる可能性があります。
- 切り文字をする場合は事前のテストをお願いいたします。また、その場合、メディアと離型紙が剥離する(トンネル現象)可能性がありますので、あらかじめご了承ください。